

事業所名		児童発達支援事業所びーす		公表日		2025年12月29日					
				利用児童数		16名		回収数		14名	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12名	2名				限られた空間の中で心地よく活用できるように物の配置を工夫していく。			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10名	2名		2名	事業所での怪我があり、適切とは言い難い。 人が足りてなさそうに感じる。	職員が休みの際にはヘルプの職員が入る為、必要な人員は確保できている。支援する際には、全体を見渡せ目付必要な時に咄嗟に動ける位置での支援を徹底する。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11名	2名	1名		事業所の条件上難しいとの回答。	バリアフリー化はしていないが、現在の利用者様の中では特に不便は感じられない。今後も場合や状況に応じて環境整備を見直していく。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13名	1名				毎日心地よく過ごせるように、日々の清掃や消毒作業を今後も徹底していく。			
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13名	1名				特性に応じた専門的支援が行えるように外部研修等で新しい情報を更新しながら支援力向上に努めていく。			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12名	2名				日々の支援プログラムの内容がどのような目的で設定されたものであるかを日々の送迎や連絡帳等で伝えていく。			
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	13名	1名				日々の療育での姿だけではなく、ご家庭等の中でお子様の様子をモニタリング時等に細かく聞き取りをし、ご利用者様の成長に繋がる支援計画を策定していく。			
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14名					保護者様のお困りごとがあった際には家族支援を行い、移行支援では必要に応じて学校と連携をとっているが、保護者様にご不明な点があった際には丁寧に説明し、ニーズに沿った支援をご提供していく。			
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	13名	1名				お子様ひとりひとりに合わせた療育プログラムを今後も提供していく。			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13名	1名				子どもたちが飽きないように連続したプログラムを取り入れないように配慮している。			
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6名	3名	1名	4名		関係連携加算等で保育所や幼稚園との信頼関係を築いていき、今後は地域交流も前向きに検討していく。			
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13名	1名				契約時にお伝えしていますが、ご不明な点があった際にはその都度丁寧に説明していく。			
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14名					今後も個別支援計画書を示しながら、支援内容の説明を徹底する。			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5名	4名	1名	4名		ペアレントトレーニングは実施していないが、保護者様のご要望があれば前向きに検討していく。			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	14名					今後も連絡帳や引き取り・引き渡し時に情報共有を徹底していく。			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14名					保護者様からの申し入れがあった際には家族支援の場を設けたり、日々のお悩みに対する支援内容を心がけている。			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14名					今後も保護者様や利用者様に寄り添い支援していくことを心がけていく。			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2名	3名	4名	5名	2024年は参観と保護者同士の話す機会があったが、2025年は無かった。 また参観のようなイベントがあったら嬉しいです。	現在の利用者様の状況を見て負担になる可能性があった為、参観は行わなかった。今後要望があった場合には、利用者様の状況に応じて開催を検討する。			
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12名	2名				お電話対応だけではなく、相談や日々の連絡内容に活用していただけるようにLINEを開設している。保護者様がお気軽に活用できるよう周知していく。				

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13名	1名			日々の関わりの中で意思疎通ができるようにしていき、情報をきちんと共有できるようにしていく。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13名	1名			毎月の通信書や定期的にSNSで活動等の様子を発信している。自己評価の結果はHPでご確認していただけるよう周知する。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13名			1名	施設できる書庫に個人情報の管理場所を徹底し、個人情報の取り扱いについてスタッフ間での共通認識できるようミーティングをしている。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10名	1名		3名	訓練を実施した際には連絡帳や口頭でお伝えしたり、毎月の通信書にて訓練したことを周知している。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13名			1名	安全計画書に基づいて訓練を行っている。今後も非常時に備えて安全に運営できるように努める。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13名			1名	日々の支援の中で安全面に不安があった際には、その都度対応しているが今後も子どもの安全面をどのように確保できるかスタッフ間で共通認識できるようミーティング時に精査する。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14名				事故等が発生した際には、怪我の対応を迅速に行い、保護者様への報告を徹底している。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	13名	1名			今後も子どもたちが安心して過ごせるように子どもたちとコミュニケーションをとり、信頼関係を大切にしていく。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14名				今後も子どもたちが楽しみに通所してくれるようにスタッフ間でのミーティングを行い、より良い店舗にしていこう努める。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13名	1名			子どもたちや保護者様の意見に真摯に向き合い、良い事業所・良い支援をご提供できるよう努めていく。